

あっせん手続申立書（記載例）

|                     |      |   |  |
|---------------------|------|---|--|
| 紛争当事者               | 申立人  | 氏名（名称）<br>住所（所在地）<br>Eメールアドレス<br>電話<br>FAX  | 社 労 花 子<br>〒162-0814 東京都新宿区新小川町8-9<br>○○○○@●●●●.ne.jp<br>03(1234)5678      FAX 03(1234)9999                  |
|                     | 被申立人 | 氏名（名称）<br>住所（所在地）<br>Eメールアドレス<br>電話<br>FAX  | 株式会社 東京企業 代表取締役 飯田橋 太郎<br>〒105-0083 東京都千代田区神田9-9-99<br>●●●●@△△△△.co.jp<br>03(3333)4444      FAX 03(5555)6666 |
|                     | 人    | ※申立人が労働している事業場の名称及び所在地  | 株式会社 東京企業 新宿営業所<br>所在地 東京都新宿区新宿8-8-88<br>電話 03-6789-1234   |
| 紛争の概要               |      | <p>申立人は、平成○年4月1日にハローワーク経由（求人票）で採用されたが、3ヵ月後の6月30日に、社長から口頭で「君は、うちの会社に合わないから」と言われ、当日付で解雇された。全く突然なことであり、解雇理由について詳しい説明もなく、書面の交付もない。また、解雇予告手当の支払いもなかった。</p> <p>申立人は、その場で解雇の撤回を求めたが、全く聞き入れてくれず、取り合ってもらえなかった。</p> <p>なお、訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。申立人はいずれの労働組合にも加入していない。</p> |  |
| 解決を求める事項<br>（理由も含む） |      | <p>申立人は、復職を希望するが、それが無理であれば、経済的損害に対する補償金（解雇予告手当を含む。）及び不当解雇による精神的苦痛に対する慰謝料として、給料の6ヵ月分に相当する金額である120万円の支払いを求める。</p> <p>なお、理由については、別紙記載のとおりである。</p>  |  |

平成 年 月 日

申立人氏名（名称）      ○ ○ ○ ○      ㊟  
申立人代理人            × × × ×      ㊟